

# 「外傷患者の来院時のカリウム異常に関する検討」へのご協力をお願い

—平成22年1月1日～平成25年12月31日までに

福山市民病院に来院された外傷患者様へ—

研究機関名 福山市民病院  
責任研究者 福山市民病院 救急科 救命救急センター長 宮庄 浩司  
分担研究者 福山市民病院 救急科 医長 大熊 隆明  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科生体制御科学専攻救急医学分野 教授 氏家 良人  
福山市民病院 救急科 医長 石橋 直樹

## 1. 研究の意義と目的

福山市民病院救命救急センターでは、広島県東部の救急医療の最後の砦として、他院では診療困難な重症外傷患者様の治療を行っております。重症外傷診療では早期の病態把握と治療介入の必要性の検討が重要です。外傷診療時の初期の血液検査において血液中のカリウム濃度の異常がみられることがあり、高度のカリウム異常では重度の損傷の存在との関連性が示唆されてます。外傷診療早期のカリウム異常の検知が、早期の病態把握と迅速な治療介入に有益であるかどうか、診療録を用いて、後方視的に検討致します。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象

平成22年1月1日から平成25年12月31日までに福山市民病院に来院された重症外傷患者様が対象となります。

### 2) 研究期間

平成27年2月1日～平成27年3月31日

### 3) 研究方法

対象患者様の診療録を用いて、年齢、性別、重症度、病歴や治療経過、採血データ、予後などの必要な情報を匿名化して抽出し、それぞれを集積して検討致します。具体的には、来院直後の血液検査でのカリウム濃度の値と、予後や緊急手術などの治療介入が関係しているかどうか等について検討致します。

### 4) 調査票等

ありません。

### 5) 情報の保護

カルテからデータが抽出された時点で各々のデータから個人情報削除し別の番号を付します。その時点でデータから患者様を特定することができないように致します。

この研究にご質問等がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

診療など病院サービスにおいて患者様に不利益が生じることはございません。

< 問い合わせ・連絡先 >

福山市民病院 救命救急センター

氏名：大熊 隆明

電話：084-941-5151 ファックス：084-941-5159